

校長あいさつ

本校は、明治 37(1904)年に糸満村立水産補習学校として創立され、その後、那覇市住吉、本部町、那覇市泊と移転し、昭和 51 年に再び糸満市に戻り、今年度で 118 年目を迎えます。

「自主独立」「団結融和」「実践躬行」の校訓のもと、国内外で活躍している優秀な人材を輩出してきました。

学校教育目標として、「教育基本法並びに学校教育法に基づき、人間性尊重、個性の伸長を重視した教育を柔軟に展開し、高校教育の一般教養を修め、正しい勤労観を持った有為な社会人としての資質を養う。さらに、豊かな心を育み、自ら学ぶ意欲と創造性を培い、高度技術化社会、情報化社会、国際化社会、高齢化社会、生涯学習社会等へ主体的に対応する能力と態度を身につけた心身共に健康で逞しい人間の育成に努める。」としています。

本校生徒の輝かしい栄光の軌跡については、昭和 59 年に野球部が「甲子園」に初出場以来、連続 5 年出場記録やその後 2 年連続準優勝という甲子園史上初の快挙を成し遂げました。また、カヌー競技では全国制覇をはじめ、世界選手権大会 3 位入賞、ボクシング競技でも全国制覇は勿論のこと、世界チャンピオンを誕生させるなど、スポーツにおいて輝かしい歴史を築いてきました。

現在は、野球、カヌー、ボクシング、バドミントン、ウエイトリフティング、放送部など幅広い活動をしています。特にカヌー競技においては、全国総体での優勝や 2 名のオリンピックを輩出するなどすばらしい実績を誇っております。

平成 6 年度に学科を全面的に改編し「総合学科」を導入しました。その後、平成 15 年に従前の情報通信科を総合学科に編入し、令和 3 年度には海洋サイエンス科を新設し、令和 3 年度入学生からは海洋技術科（1 クラス、2 類型）、海洋サイエンス科（1 クラス、2 類型）、総合学科（4 クラス、6 系列）の 3 学科 6 クラス体制であります。

昨年度の進路状況は、進路決定率 98.6 %（進学合格率 100.0 %、就職内定率 97.2 %）の数字を残すことができました。生徒の頑張りに感謝したいと思います。

また、本県では、唯一の専攻科が設置されており専攻科漁業科、専攻科機関科、専攻科無線通信科で多くの生徒が航海士や機関士、無線従事者の国家資格取得に頑張っています。

「地域の期待に応える専門高校として、社会に貢献できる人材を育成する。～文武両道で創造とチャレンジ精神にあふれる生徒を育成する専門高校～」という本校の目指す学校像の実現のために、さらには本校の生徒を立派な社会人として活躍できる人材に育成することを目指し、すべての教職員が心をつにし、生徒一人ひとりの個性や能力を十二分に伸ばせるよう、きめ細かく粘り強く指導して参る所存であります。

生徒一人ひとりが、高校卒業後は何をするか、将来どのような仕事に就くか、将来、幸せに暮らすためには、今、何を成すべきか、を真剣に考えて、有意義な高校生活を送れるよう、魅力ある学校づくりに取り組んで参ります。

令和 4 年 4 月 1 日
沖縄県立沖縄水産高等学校
校長 福地 修